



—— 100年経っても変わらない日本の「避難所」を変える！ ——

「イタリアでの被災者支援から学ぶ」

参加費
無料

【日時】
2025年 2月28日(金) 13:30~15:00

【オンライン開催】申し込まれた方にzoomアドレスをお知らせします

イタリアでは、発災直後からあらかじめ備蓄された資機材等を活用し、研修や訓練を受けた支援者によって被災地に支援拠点が設置されます。そこでは、安心して眠れる環境や温かい食事、清潔なトイレやシャワーなど、被災者に寄り添った支援が提供されています。

しかし、現在の日本では、体育館などでの雑魚寝、冷たいおにぎりや菓子パンのみの食事、男女一緒に不衛生なトイレなど、被災者にとって我慢を強いられることが多く、その結果として災害関連死の発生にもつながっています。このような環境は100年間も変わっていません。

今回の勉強会は、長年、イタリアにおける被災者支援について研究を続けておられる斉藤容子先生をお招きし、「イタリアでの被災者支援について」学び、今後の日本における被災者支援のあり方について考えるきっかけとして開催します。



講師紹介 斉藤容子 さん

大学卒業後、(特活) CODE海外災害援助市民センターにて海外の被災地での復興支援(アフガニスタン、イラン、スリランカ等)にあたる。2005年イギリス・ノーザンプリア大学災害と持続可能な開発コース理学修士課程を修了後、国際連合地域開発センター(UNCRD)防災計画兵庫事務所で研究員として勤める。2013年、関西学院大学総合政策学部博士課程修了。2012年よりひょうご震災記念21世紀研究機構・人と防災未来センター主任研究員を経て2022年まで関西学院大学災害復興制度研究所主任研究員・准教授を務める。現在は人と防災未来センターリサーチフェロー、関西国際大学客員教員として研究活動に従事している。また神戸市防災会議委員も務める。

(主催) 長野県災害時支援ネットワーク(N-NET)

(問合せ) 認定特定非営利活動法人 長野県NPOセンター

☎ 026-269-0015

✉ info@npo-nagano.org

▶ 右記二次元コード

またはメールにてお申込みください。

◆N-NET構成団体(2025年2月10日現在) 長野県NPOセンター 長野県社会福祉協議会 長野県生活協同組合連合会 連合長野(日本労働組合総連合会長野県連合会) 日本青年会議所長野ブロック 長野県長寿社会開発センター 長野県弁護士会 信州大学地域防災減災センター ながの移動販売つなぎ局 日本防災士会長野県支部 長野市災害ボランティア委員会 長野県介護福祉士会 ※長野県(危機管理防災課:オブザーバー)

